

みみ 耳がとってもいい子のおはなし

もしかしたら、みんなの中には、^{なか}耳がとってもいい子^こがいるかもしれない、って してた？（「ちょうかくかびん」というよ）

じつは、^{みみ}耳がとってもいい子^こは、^{おと}だいじな音も、^{おと}そうでない音も、^きぜ～んぶ よく 聞こえすぎちゃうんだ。



だから、^{おお}にぎやかな ^{おと}ところに ^{おと}ずっといたり、^{おお}大きな音や ^{おと}にが手な音で、^{おと}すごく ^{おと}しんぱいになったり、^{がっこう}学校を ^{やす}お休みしたくなるくらい ^{おと}つかれちゃうことも ^{おと}あるんだよね。



でも、たとえば「イヤーマフ」という ^{みみ}耳あてや、^{みみ}耳せんを^{おと}すると、^{おと}すこしラクに ^{おと}なるかも！（^{おと}だいじな声は、^{おと}ちゃんと ^{おと}聞こえるよ。）

^{ひと}しりよくのよわい人の ^{ひと}メガネや、^{ひと}かぶんしょうの人の ^{ひと}マスクとおなじだね。

でも、もしも、^{おと}きょうしつが、^{おと}いつも ^{おと}と～っても ^{おと}にぎやかだったとしたら、^{おと}どうかな？

みんなが ^{おと}元気よく ^{おと}するのは ^{おと}すてきなことだよね。
でも、もしかしたら、^{おと}そんなとき、^{おと}耳がとってもいい子^こは、「^{おと}つらいなあ」って ^{おと}おもってる ^{おと}かもしれないこと、^{おと}ほんのすこ～しだけ、^{おと}おぼえててくれると ^{おと}うれしいです。